

No.010

平成28年2月28日発行

あゆみ



Fuji Architects & Building Engineers Association

一般社団法人 富士建築士会

<http://www.fuji-kenchikushikai.org/>

富士建築士会 H28年新年挨拶

会長 杉山るみ



「あけましておめでとうございます」

ご来賓のみなさまには、年頭のお忙しい中ご臨席いただきましてありがとうございます。こうして新年を迎えるのも、みなさまがたのおかげと感謝いたします。

私たちを取り巻く環境は厳しいものばかりです。特に、建設環境は明るい話がなかなかきこえません。昨年より東洋ゴムや杭資料の偽装など建築士の資質をとわれているように感じます。

こんな時こそ、えりを正していくなければならないと思います。法令・条例の改正から補助金制度など情報があふれています。士会としても、講習会、メール通知を通じすみやかな発信を行い、みんなの仕事に役立てるようにと考えています。

今年の干支は、丙猿です。樹木の果実が熟してかた

まるといいます。そんな年になってほしいものです。

見ざる聞かざるでは無く、見極める目をもち、しっかりと情報キャッチしながら発信してゆきたいです。

会員のみなさんご来賓のかたがたのますますのご活躍と健康を願って挨拶とします。



会 場



来賓挨拶 小長井富士市長



村松富士宮市都市整備部長と杉山会長



余 興



余 興

平成27年度

会員委員会研修見学会

会員委員会 青木啓二

【平成27年度会員委員会研修見学会】と言う事で2015年11月12日から13日と1泊2日で行ってまいりました。内容は、【東京オリンピックを控え活気づく、東京散策と屋形船の旅】です。20名の参加者でした。内容は非常に良かったです。

まず1日目、東京都内 — 上野恩賜公園 — 日本橋・コレド室町見学（昨年グランドオープンした日本橋再開発のショッピングビル群）— 丸の内オフィス街 — 屋形船乗船場（越中島）～越中島～お台場～隅田川～東京スカイツリー～越中島 — ホテルチェックインという日程で

日本設計・團紀彦建築設計事務所らが設計した室町東三井ビルディングなどを見学。東京の活気とともに、三井グループのスケールに脱帽。

夜は、屋形船乗船、ライトアップされたスカイツリーを、隅田川から眺める。この光景は、何とも言えない東京1面を感じさせる。

2日目になり、歌舞伎座ギャラリー見学 — 今戸神社 — 浅草駅前 バス乗降所にて下車……レストランカミヤにて洋食ランチの昼食・自由散策という日程。

歌舞伎座・浅草と観光客の多さに驚く、しかも、ほとんどの方が中国人とみうけられた。中国さままである。また、もし、ここでテロが発生したら?などとふと考える。ともあれ、この2日間、世界そして日本そして東京と、時代背景を感じながらの散策でした。



●キャッチ THE マス

青年委員会 片岡 宏紀

本年度も昨年に引き続き、不漁のない樽のつかみ取り、釣り、アンドBBQ大会が富士宮の養樽場で開催されました。その名もC・T・M（キャッチ THE マス）。

日頃の皆さんのがいのせいか（笑）あいにくの雨模様となっていましたが、とても和やかな雰囲気の中、会員や家族との交流も深まり良い時間を過ごすことが出来ました。

次年度も青年委員会はこうした出会いを大切にして、ス○ップのような分裂騒動など起こすことなく、I・D（一致団結）して事業に取り組んで行きます。



●キッズジョブ 2015

青年委員会 向井 章真

昨年度に引き続いての参加です。

内容的には前回のペーパークラフトから少しだけ進化させて「紙で作る建築模型」（英語ではPaper Craft）片流れの洋風住宅と入母屋の和風住宅の二本立てとしました。

右も左もよくわからなかった前回に比べ、今回は準備万端。逆にがんばり具合が分からなくなってしまい、春先から月二回ペースと練りに練って挑んではみたものの…ペーパークラフトが子供達には難しすぎるとか時間設定が甘いとか予算を使いすぎたりとか、反省点はたくさん有りました。それでもブースは當時ほぼ満席で大盛況。

建築士を目指す小学生の質問を受けたりもして充実の二日間でした。



古谿荘庭園特別公開事業を終えて…

まちづくり委員会 山崎 勝弘

言われたそうですが、このせせらぎを使い「曲水の宴」が行われたのではないかという想像もされます。古谿荘には謎も多く、建物の設計者施工者、庭園の設計者施工者も判っていません。一説によれば田中伯爵が11年間大臣を勤めた宮内省の内匠寮が、関与しているかも…とか…。この常識はずれの規模や意匠、使用された材料からもそんな可能性があるとも思え、古谿荘や田中伯爵に益々興味が湧いてきます。

平成27年12月12日（土）、13日（日）に重要文化財古谿荘の庭園特別公開が行われ、富士建築士会は昨年に引き続きまちづくり委員会を中心に準備作業からのボランティア参加をしました。準備作業日には清掃活動の後で管理者の配慮により古谿荘の建物内部の見学をさせていただき貴重な体験をしました。公開当日の土曜日は天候に恵まれ富士山と紅葉を楽しむことが出来ました。日曜日は生憎の天気となりましたが二日目ともなるとボランティア活動にも慣れて余裕を持って良い仕事が出来たのではないかと思います。

古谿荘は明治後期の貴顕建築として近代和風建築の頂点と言われている重要文化財に指定された建物もさることながら、広大で変化に富んだ富士川の河岸段丘と呼ばれる地形を生かした趣ある回遊式庭園も大きな魅力です。今回の公開が昨年と違うのは庭園に遣水が再現されたことです。水が流された庭園では風に揺れる木の葉の音、滝の音、せせらぎの音、鳥のさえずりと溢れる音を楽しみながらガイドをすることが出来ました。遣水によりこの庭園本来の魅力が十分に引き出されました。

古谿荘を建てた田中光顕伯爵は和歌にも堪能で、詠んだ歌は数万首に及び古谿荘は別名「歌の閑屋」とも



洋館前でのガイド風景



紅葉とせせらぎ

鷹岡 DIG セミナーに参加して

まちづくり委員会 川島 隆 裕

まちづくり委員会では、今年度新たな事業として10月17日に鷹岡まちづくりセンターにて『鷹岡 DIG セミナー』を富士市防災危機管理課の協力のもと開催しました。みなさんはDIGという言葉をご存じですか? Disaster(災害) Imagination(想像) Game(ゲーム)の3つの頭文字をとった名付けられた、誰でも参加できる防災訓練です。

50名程の参加者が、鷹岡を6つの地区(グループ)に分け、地域住民と建築士が一緒に地図を囲み、地域の情報を書き落とすことで、普段気づかない自分の地域の災害に対する“弱み”や“強み”を再確認し、災害に強い地域を作るための方法を考えました。

DIGの考案者でもある常葉大学社会環境学科の小村先生の進行のもと、「あなたは東海地震が起きた時、まず何をしますか?」「夏の夜、冬の朝では行動に違いがありますか?」などあらためて問われるいろいろ考えてしまいます。また人によって考えが違うのです。

(家族の無事を確認する方、ガスの元栓をしめる方、屋外に出る方…etc)

どうしたら災害から自分や家族、地域の人を守れるのか?皆が共通認識をもつことで、減災につながると強く感じました。



DIGセミナーアンケート結果集計

●参加者:全46名(一般:19名、まち委員10名、建築士会:4名、市、指導員:13名)
(アンケート回答者:17名複数回答有り)

Q1 今回の講演会が開催されることを何から知りましたか?

- a.まちづくりセンター:11人 b.鷹岡地区住民:2人 c.市役所:0人
- d.知人の紹介:0人 e.DIGセミナーちらし:4人 f.建築士会のメール:2人

Q2 あなたの性別は?

- a.男性:15人 b.女性:1人

Q3 あなたの年齢は?

- a.10~20代:0人 b.30代:0人 c.40代:0人
- d.50代:2人 e.60代:7人 f.70代以上:8人

Q4 あなたの職業は?

- a.建築関係:2人 b.官公庁:1人 c.工場関係:0人
- d.無職:8人 e.主婦:0人 f.学生0人 g.建築士:2人 h.その他:4人

Q5 あなたは富士建築士会を知っていますか?

- a.はい:13人 b.いいえ:4人

Q6 あなたは富士建築士会にどんな印象を持っていますか?

- ・専門的知識で建築分野をリードしてくれる感じた。
- ・各地域で積極的に活動していることを知った。
- ・活動のPRが無いのでは。
- ・建築士会に約200名いることを知りませんでした。
- ・地域住民のことを考えていただいていることを知った。良かった。
- ・色々、積極的に取り組んでいることを知った。
- ・建築士会を身近に感じた。
- ・安心・安全な家を作ってくれる集団と感じた。

Q7 今回の講演会のどんなところに興味を持ち、どんな感想を持ちましたか?

- ・耐震防災を初步から学び、今後地域社会で指導したい。
- ・小村先生の今後の地震予測をお聞きして、発生した場合の大きさに驚いた。
- ・小村先生の話を聞いてみたかった。
- ・もっと、もっと防災をテーマにした講演会を実施すべき。
- ・防災に対する考えが良く分かった。
- ・空間軸と時間軸について考えが不足していた。
- ・最近の異常気象から、防災に関心を持った。
- ・地震について興味を持った。地区(生命・財産)を守る上で必要と感じた。
- ・中学生(ジュニアリーダー)の活動の中にも盛り込みたいと感じた。
- ・実例による説明が分かりやすかった。
- ・長期的視点も防災には必要であることを認識した。
- ・他地域の方と防災についての情報交換ができるよかったです。

Q8 今後の防災対策について何か課題を持ちましたか?

- ・防災教育・地域防災力向上をどう図っていくか
- ・区民の防災意識を高めたい
- ・中・高校生に向けた防災訓練の内容を再検討したい。
- ・今後の防災訓練に空間軸と時間軸を意識した内容を検討したい。
- ・地区住民の協力・参加をどうするか検討する必要があります。
- ・近年・土砂災害が多く、情報を市民に伝える重要性を再認識した。
- ・住民への周知が必要と感じた。
- ・日頃の防災が、減災につながると感じた。
- ・子供から高齢者まで、正しい知識を共有する必要を感じた。

Q9 今後、まちづくり講演会にて取り上げてほしいテーマはありますか?

- ・富士山噴火、災害予防の方法
- ・区民の防災意識を高めるには

平成 27 年度 事務局記事

1. 第1回二地区評議会
7月9日(木) 釜めし王将 18:30~
2. 第2回会員委員会
7月14日(火) 事務局 18:30~
3. 第4回広報情報委員会
7月15日(水) 事務局 18:30~
4. 第2回理事会
7月21日(火) ロゼシアター会議室 16:00~
5. 第2回青年委員会
7月22日(水) 事務局 18:30~
6. 第3回事業委員会
7月22日(水) 事務局 18:30~
7. 友好五団体会議
7月24日(金) 富士市交流センター 14:45~
懇親会 いま里 17:00~
8. 第1回一地区評議会
7月28日(火) がしん亭 18:30~
9. 第3回まちづくり委員会
7月30日(木) 事務局 18:00~
10. 第5回青年委員会
8月5日(木) 食事処 阿部 18:00~
「青年OBとの懇談会」8月5日(木)
食事処 阿部 18:30~
11. 第5回広報情報委員会
8月18日(火) 角山 18:30~
12. 第2回省エネ関連部会
8月18日(火) 事務局 13:30~
13. 第4回まちづくり委員会
8月21日(金) ロゼシアター会議室 18:00~
14. キッズジョブ ふじさんめっせ
8月22日(土)、23日(日) 10:00~16:00
15. 第3回理事会
8月27日(木) 富士市ロゼシアター 18:00~
16. 会員委員会 親睦納涼会
9月3日(木) くいもの屋 わん 19:00~
17. 第4回事業委員会
9月8日(火) 事務局 18:00~
18. 第4回会員委員会
9月9日(水) 事務局 18:30~
19. 第5回まちづくり委員会
9月15日(火) 事務局 18:30~
20. 第6回青年委員会
9月30日(水) 事務局 18:30~
21. 第5回会員委員会
10月1日(木) 事務局 18:30~
22. 中間監査会
10月8日(木) 事務局 15:00~
23. 総務会、理事会
10月8日(木) ロゼシアター第3会議室 18:00~
24. 「建築士定期講習」
10月15日(木) ロゼシアター第1会議室
9:00~17:00
25. 鷹岡D.I.Gセミナー
10月17日(土) 鷹岡まちづくりセンター
9:30~16:30
26. 第7回青年委員会
10月28日(水) 富士宮駅前「きらら」 18:30~
27. 第6回まちづくり委員会
11月5日(木) 事務局 18:30~
28. 第3回省エネ関連部会
11月9日(月) 事務局 13:30~
29. 第6回会員委員会
11月10日(火) 事務局 18:00~
30. 研修見学会
11月12日(木)、13日(金) 東京方面
31. 技術講習会
11月19日(木) 富士市交流プラザ
13:00~16:30~
32. 第5回理事会
11月25日(水) 富士市交流プラザ 18:00~
33. 第2回二地区評議会
12月3日(木) 海女小屋本店 18:00~
34. 第6回広報情報委員会
12月8日(火) 事務局 18:30~
35. 第8回青年委員会
12月9日(水) ザック 18:30~
36. 古鞆荘公開ボランティア
12月12日(土)、13日(日) 9:00~16:00
37. 第2回一地区評議会
12月15日(火) 旭富士 18:30~
38. 第2回三地区評議会
12月15日(火) てんくう富士駅前店 18:00~
39. (一社) 富士建築士会新年会
1月14日(木) ホテルグランド富士 18:00~
40. 第6回理事会
1月14日(木) ホテルグランド富士 16:30~
会員意見交換会
41. 第8回まちづくり委員会
1月18日(月) 事務局 18:30~
42. 第7回広報情報委員会
1月26日(火) 事務局 18:30~

編集後記

昨年は、杭のデータ偽装問題など業界の信頼をなくす問題の多い年だった気がします。建築士として、襟を正し真摯に仕事に当たらなくてはと、ちょっと大げさですが思う次第です。富士建築士会の行っている事業活動を通じて、地域の方々の建築士に対する理解・信頼が深まっていくべきだと思います。（1地区 おじや）

表紙写真：「富士六所浅間神社」

綱領

1. われら建築士は、常に研鑽し
自己の向上に努めます。
1. われら建築士は、郷土のため、
最良の建築を創造します。
1. われら建築士は、互いに協力し
地域社会に貢献します。